

第157回日商簿記検定2級 「簿記検定ナビの出題予想」と「簿記ナビ模試のおしながき」

	第1予想	第2予想	第3予想
第1問	仕訳		
	<p>第1問では毎回、仕訳が5問出題されます。仕訳は過去問対策が非常に効果的ですので、簿記検定ナビの「仕訳対策教材（無料）」や市販の教材・アプリなどを使って対策しておきましょう。</p>		
第2問	固定資産	株主資本等変動計算書	銀行勘定調整表
	<p>第2問では、様々な論点の問題が出題されます。</p> <p>直近の試験では…第148回・第156回で有価証券、第150回で固定資産、第145回・第151回で株主資本等変動計算書、第144回・第149回・第154回で商品売買、第146回・第152回で銀行勘定調整表、第147回で合併&連結、第153回で空欄推定などが出題されています。</p> <p>今回の簿記ナビ模試では、第1予想の固定資産に関する問題を出題しています。本問を使って、有形固定資産およびリース取引の一連の処理（仕訳・勘定記入）を確認しておきましょう。</p>		
第3問	財務諸表（個別）	連結会計	本支店会計
	<p>第3問では、財務諸表・精算表（個別）の作成問題や連結会計、本支店会計などが出題されます。</p> <p>第157回に関しては、第142回・第143回・第145回・第147回・第150回・第152回・第154回と、コンスタントに出題されている財務諸表（個別）の作成問題が出題される可能性が高いです。</p> <p>連結会計に関しては、最近では第151回・第153回・第156回と中1回のペースで出題されているため、順番的には第157回で出題される可能性は低いものの、重要性を考えれば2回連続で出題される可能性も捨てきれません。個別の財務諸表と同様に、万全の対策を講じておきましょう。</p> <p>今回の簿記ナビ模試では、第1予想の財務諸表（製造業を営む会社の貸借対照表）の作成問題を出題しています。本問を使って製造業特有の処理をマスターしましょう。</p>		
第4問	部門別個別原価計算	本社工場会計	単純個別原価計算
	<p>第4問では、費目別計算や単純個別原価計算、部門別個別原価計算、本社工場会計、標準原価計算などが出題されます。出題パターンに規則性がなく、ピンポイントで予想するのは難しいので、なるべくヤマをはずしにまんべんなく対策することをおすすめします。</p> <p>今回の簿記ナビ模試では、第1予想の部門別個別原価計算を出題しています。本問を使って、予算部門別配賦表の作り方や固定予算を用いた場合の各差異の求め方を改めて確認しておきましょう。</p>		
第5問	標準原価計算	工程別総合原価計算	等級別総合原価計算
	<p>第5問では、総合原価計算や標準原価計算、直接原価計算などが出題されますが、第4問と同様にながら出てもおかしくないです。ヤマをはずしにまんべんなく対策することをおすすめします。</p> <p>今回の簿記ナビ模試では、第1予想の標準原価計算を出題しています。能率差異は「変動費のみ」「変動費+固定費（本問）」の2パターンがあります。この機会に改めて確認しておきましょう。</p>		

1回目の目標点数：72点（16・12・12・16・16）、2回目の目標点数：96点（20・18・18・20・20）

※ 第157回日商簿記2級に関する詳細な出題予想は、[簿記検定ナビ](#)の[試験問題予想](#)ページでご確認いただけます。過去の出題実績や対策のポイントなども各問題別にまとめているので、ぜひ一度ご覧ください。